

# しかおい 社協だより

第78号

発行日 令和4年4月25日  
発行元 社会福祉法人  
鹿追町社会福祉協議会  
(事務局)  
〒081-0222  
鹿追町東町4丁目2番地1  
(トリムセンター内)  
TEL/FAX 0156-69-7700

## ふれあい給食

令和3年度皆勤者  
\*9名\*



もうすぐ100歳の利用者も!

### 9名が休まず参加で皆勤賞!!

町内でも新型コロナウイルス感染症の影響で行事が中止になるなどしましたが、ふれあい給食は利用者や家族の皆様のご協力のおかげで、ひとりの陽性者も出ることなく実施することができました。

その中でも、23回の給食全部に参加された元気な利用者が9名いました。特に、最高齢99歳での皆勤賞には驚かされます。(記録更新!100歳目前!!)

皆勤者には賞状と記念品が贈呈されました。

\* 99歳の皆勤者 \*

### 皆勤賞インタビュー 木俣 君子さん

【99歳で3年連続の皆勤賞のお気持ちは?】

健康でいられている証拠!周りの人に感謝♥♥

【元気に参加する秘訣は?】

人が好き。会って話しをしたいから参加が楽しみ♪

【100歳に向けてひとこと】

まだまだ!周りの若い人についていくゾ!!

**100歳での皆勤賞に期待!**

この「社協だより」は赤い羽根共同募金配分金によって発行しています。



# 社協の話題 ～鹿追町社協の活動報告～

## ♪ ひとり暮らし高齢者 わくわくツアー-in 音更 ♪

3月16日(水)

例年、十勝川温泉へ行き開催されていた事業『ひとり暮らし世帯一日芝居観賞』が、新型コロナウイルス感染症の影響で2年連続出来ず、代替企画として初の試みである『わくわくツアー-in 音更』を開催しました。音更町の回転寿司店「まつりや」へ行き、参加者はそれぞれ好きなものを注文し食べました。

腹ごしらえの後は、スーパーで食品を買ったり時計を買ったりと、出発時間まで自由に行動しました。また、隣接する玩具店へ行き「ひ孫にプレゼント♪」と選ぶ姿も楽しそうでした。

最後は、スイートピアガーデンへ行き、ソフトクリームなどを食べて休憩をして鹿追に帰りました。

感染症対策のため、移動中の車内ではマスク着用をお願いし対面での会話を控えるなど参加者にも協力をしてもらいながら実施することができました。

今年度も観劇が出来るようになるか不透明ではありますが、楽しんでもらえるような企画を提供できるように考えていきます。

～『まつりや』にて～



～スイートピアガーデンにて～



## ボランティア活動紹介

### 令和4年度サポートボランティア講習受講の37名が登録

3月23日(水)・24日(木)

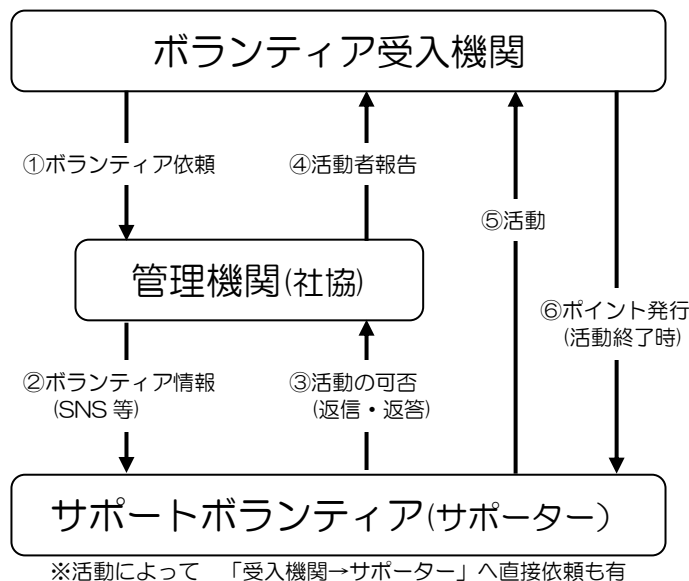
令和4年度サポートボランティア講習会を2日間3回に分けて行い受講していただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により限られた活動しかできない中ですが、37名の方がサポートボランティア(サポーター)として登録しています。今年度は、町内の飲食店様にお弁当をお願いしているふれあい給食の調理提供を、年数回、サポーターで行うことや、他の事業でもサポーターに関わってもらえるような活動を考えています。

今後、地域づくりや支援体制を強化していく中で、サポーターの協力がますます重要になります。

ボランティア活動は少しのことから手軽に始められる社会貢献活動です。

**サポーター登録をして一緒に活動しませんか?**



- \* サポーター登録者 随時募集(登録研修有)
- \* ボランティア受入を希望する機関は要問合せ

いずれも ☎0156-69-7700 (担当: 箱崎)



# 社協からののお知らせ～こんなことをやっています～

## ❖ 社協会費納入のお願い ❖

社会福祉協議会は「住民参加による地域福祉の増進」を目的とする民間組織です。

地域の福祉は『地域社会の連帯によって、町民自らが考え行動するもの』という一面を有しています。

こうした考え方から、町内全世帯を対象に全戸会員とし、会員会費制（1戸300円）にご協力いただいております。

皆様から頂いた会費は、社協で行っている福祉活動事業へ使われているほか、町内で福祉活動を実施している有志団体への助成も行っています。

今年度も、各行政区の区長・福祉協力員の皆様へご協力依頼文書を送付させていただきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

～みんなで広げよう 思いやりと助け合いの輪～

## 【身近な地域の福祉活動】 ～会費が使われている事業～



【ひらめきプロジェクト主催 ラジオ体操会】  
こども向けイベントとして助成



【社協だよりの発行】  
年4回



【敬寿会のお祝い】  
記念品の贈呈

## 有志による地域活動を応援します!!

- 【資金を応援!】 その活動、助成の対象になるかも!?
- 【人材を応援!】 色々な団体と連携をとって応援してもらおう!?
- 【とにかく応援!】 資材、宣伝、出来る範囲で出来ること!!



応援できる活動があります。

まずは ⇨ ☎69-7700 へ



## こんにちは!もみじ工房です!!

「NPO 法人地域活動支援センターもみじ工房(Ⅲ型)」は、町内在住の障害を持った人たちの日中活動の場所として平成6年に開設された「鹿追町心身障害者地域共同作業所もみじ工房」から、平成18年度施行の障害者自立支援法により現在のNPO法人に移行し、町より委託を受け運営しています。

現在、11名が利用し、それぞれの特性や能力、健康状態を考慮し、個性に合った生産活動や創作活動に取り組み、仲間との交流を楽しみながら過ごしています。

### \*\*\*\*\* 主な活動 \*\*\*\*\*

- ・廃油石鹸
- ・牛乳パックリサイクル
- ・手芸製品 (レターセット・ハガキ・名刺・ポチ袋等)
- ・切干大根
- ・無農薬野菜栽培
- ・町指定ゴミ袋取扱い業務(町より委託)
- ・スニーカークリーニング(1足300円)
- ・アートロード商店街花壇 花がら摘み

もみじ工房・道の駅しかおい にて販売中!!

## NPO 法人

## 地域活動支援センターもみじ工房

### 【沿革】

- 平成6年 鹿追町心身障害者地域共同作業所もみじ工房 開設
- 平成18年 NPO 法人 地域活動支援センターもみじ工房(Ⅲ型) へ移行
- 平成26年 グループホーム 共同生活援助鹿追すばる 開設

### 【問合せ先】

住 所：鹿追町東町2丁目5番地

T E L：0156-66-1900

開所日：月～金(祝祭日除く)10時～16時



# 新局長就任あいさつ

## 誰もが安心して暮らせる福祉サービスを目指して

令和4年4月より鹿追町からの派遣により事務局長に就任しました佐藤敦也です。

3月まで、町民課住民生活担当として、住民生活に密着した業務を担当していました。加えて、令和3年度からは福祉重層的支援担当として、福祉分野における地域課題の把握と対応方策について同支援会議において各担当者と検討してまいりました。

同支援会議については、引き続き他の市町村の事例も参考に、鹿追ならではの支援体制構築のため協議が進められます。鹿追町社会福祉協議会としても組織の特性を活かし、町と連携しながら支援が必要な人を見つけ出しアウトリーチ(手を伸ばすこと)による支援を推進しなければなりません。

白川会長を先頭に社協役員の皆様、ボランティアの皆様、福祉関係者の皆様とともに、職員一丸となって町民の皆様が安心して暮らせる福祉サービスを進めてまいりたいと考えています。

引き続き町民皆様のご理解とご協力、そして社協活動を支えてくださっている個人・団体皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人  
鹿追町社会福祉協議会  
事務局長 佐藤 敦也  
(鹿追町より派遣)



## 新体制(社協機構図)

